



たぐすい

TAKUSUI

1998 FEBRUARY No.496

2

● TOPICS ●

第20回「兵庫海の子絵画展」優秀作品決定！



季節の香

かおり

【観葉植物】

空調の利いた暖かい空間が広がっている。艶々した色合いが快適さを表し、まるで花が咲いているような錯覚を起させる。生まれ故郷は熱帯の樹林だろうが、綺麗に整えられた植え込みの中で、生き生きとしている。

艶やかな厚みのあるゴムノキは、インドを原産地とする常緑高木。かつては天然ゴムを採取し、その弾力性を重宝した。葉の美しさを観賞する植物は多く、サトイモ科に属する大きな葉は複雑な形がもて囃され緑の盛り上がり美しい。

日本の冬は寒い。彼らには厳しい試練の季節である。マイナス五度以下では耐え難く露地では枯死につながる。温室の中は緩く温風が流れ、どうにか生命を永らえられる。ちょっと過保護な子供たちという感じはするが…。

COLUMN

未確認飛行物体

◆北欧の湖に巨大な恐竜が住んでいると騒がれたが、証拠の写真は実はトリック撮影でしたと告白する人が出て来た。永年の謎は瞬時に氷解し、探検家を組織したり潜水したり湖上の観察を続けた努力は報われず、多くの人は夢を失った。夢とはそうしたものでしょうか。失望も大きかった。いつまでも未確認のまま、巨大恐竜の存在を信じていた人たちは多いと思う。

◆一九四七年、アメリカの実業家が自家用機で飛行中に「高速で飛ぶ皿状の物体を見た」という報告をした。この話は世界中に伝えられ「空飛ぶ円盤」と呼ばれた。そして多くの目撃者が現れ「それは葉巻型である」とか、「ラグビーのボールに似ていた」とか、「ドール

型だった」等と証言した。また、写真撮った人や宇宙人と言葉を交わした人まで名乗り出たのである。米空軍は「未確認飛行物体(UFO)」と名付け、本格的に分析をした結果、多くの目撃談や写真は九割以上が錯覚や幻覚であると発表した。しかし、最近になってその大半は、米空軍の「有人スパイ機の試験飛行」だったとCIAの雑誌に論文が掲載された。確かな話のようである。

◆巨大恐竜生存の夢が消え、UFOも極秘プロジェクトの飛行実験だったという。宇宙の彼方から知った生命体が飛来し、地球上に円盤の飛び交う場面を思う夢が無残に打ち砕かれた。だが、目撃された飛行物体の内の五割程には該当が無く詳細不明だとか……。太陽が生まれ、地球に生命体が誕生して

四十六億年という。気の遠くなるような時間の経過があった。広い宇宙には、地球人よりも知的な生命体が居て文明を誇り、地球に向かってやって来ることは有り得ないことではない。生物が住む可能性のある惑星は、銀河系だけでも数億個もあるとか。まだUFOの飛び来る可能性は残されている。

◆ちなみに異星人の存在を信じる人はアメリカで四〇%、日本では三〇%強ということだ。近い将来、国際的な連携のもと宇宙基地建設が始まる。荒漠とした広い空間に地球人が暮らし、異星人の住人と交感している姿も想像の域を超えた感じがする。宇宙飛行に日本人も大活躍する様は、平和な国際協定の姿として映り、科学の進歩を頼もしく思うのである。(遊方子)

洒落た街の風景

今、流行の黒っぽいスーツを着て、足高なヒールを履いてシャンと背筋が伸びている。思わず見返りたくなるレディ。素敵に装った姿に眼を奪われる。

英国のチェスター市の洒落た街並み。どんな街にも共通する忙しい人と車の流れ。何を求め何を訪ねて往来するのか。深刺とした若さが似合う洒落た街角に、楽しい気な喋りが聞こえて来るような風景。

若い人が屯(たむろ)する所に、朗らかな笑いが絶えない。映画を見て、サ店でダベって噂話に花が咲く。カン高い笑いが、他人の足を止めたりもする。そこには青春を謳歌する、おおらかな喜びが溢れている。

拓水 FEBRUARY CONTENTS

季節の香	2
観葉植物	
COLUMN	3
未確認飛行物体	
ズーム	4
平成9年度「ガザミふやそう会連絡会議」を開催。(播磨漁友会館にて)	
TOPICS	5
第20回「兵庫海の子絵画展」優秀作品決定!	
水試ノート	6
但馬水産事務所漁業調査船「たじま」	
「資源調査編」	
兵庫県農林水産部水産課職員配置図	
漁海況情報	8
海区漁業調整委員会だより	
栽培漁業センターです	9
兵庫県農林水産部漁港課配置図	
旬の美味しい話	10
ザ・タチウオサンド	
兵庫JCC通信	
広域合併を踏まえた新しい組織のあり方	
テーマは「規制緩和」と消費者の権利	
TAKUSUI promenade	11
ぶらり探訪	好古園
WHAT'S NOW	ベルギー産BEER!
こちら海ですロケだより	
あったか〜い!!兵庫自慢の鍋料理PART II	

「拓水」は漁協と漁協系統団体を結ぶコミュニケーションの場です。報知したいこと、文芸など。皆さんの投稿は大歓迎いたします。裏面の発行所「拓水係」宛送付ください。

今月の表紙

フォトギャラリー



表紙写真
西澤 範子さん
〈県漁連〉

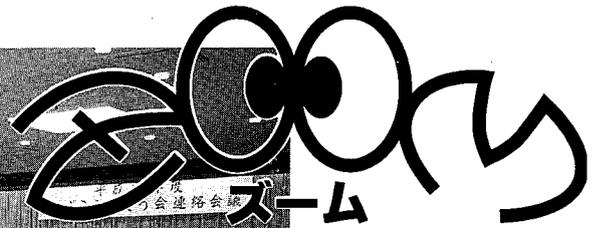
フォト歳時記

洒落た街の風景

今、流行の黒っぽいスーツを着て、足高なヒールを履いてシャンと背筋が伸びている。思わず見返りたくなるレディ。素敵に装った姿に眼を奪われる。

英国のチェスター市の洒落た街並み。どんな街にも共通する忙しい人と車の流れ。何を求め何を訪ねて往来するのか。深刺とした若さが似合う洒落た街角に、楽しい気な喋りが聞こえて来るような風景。

若い人が屯(たむろ)する所に、朗らかな笑いが絶えない。映画を見て、サ店でダベって噂話に花が咲く。カン高い笑いが、他人の足を止めたりもする。そこには青春を謳歌する、おおらかな喜びが溢れている。



平成九年度

「ガザミふやそう会連絡会議」を

開催／(播磨漁友会館にて)



去る平成九年十一月十五日(土)、播磨漁友会館において、岡山、香川、徳島、兵庫の各県から、約六十名の参加のもと、平成九年度ガザミふやそう会連絡会議が開催されました。この連絡会議は、平成三年に「ガザミふやそう会」が五周年を迎えたこととの記念事業として開催した「ガザミサミッ

ト」を契機に、瀬戸内海などにおいてガザミの資源増殖・管理活動に取り組み漁業者同士の連携を図るため、意見交換の場として平成五年から開催しているもので、今回で五回目を数えます。当日は、開会にあたり主催者を代表してガザミふやそう会の星尾会長の挨拶のあと、来賓を代表して水産庁瀬戸内海漁業調整事務所の中田資源保護管理指導官並びに兵庫県漁連の青専務理事よりご挨拶をいただきました。



主催者代表／星尾会長の挨拶

意見交換会では、社団法人日本栽培漁業協会玉野事業場の関谷場長に座長をお務めいただき、まず話題提供として神港魚類株式会社宮川常務取締役より「消費地市場におけるガザミの流通について」と題して、ガザミを中心とした瀬戸内海の魚介類の流通動向や流通サイドから、漁業者に対する提言などについて、ご講話いただきました。続いて、話題提供の二つ目として、兵庫県立水産試験場の反田主任研究員より「兵庫県におけるガザミ栽培漁業の問題点について」と題して、放流サイズや放流場所などガザミ種苗の中間育成ならびに放流の問題点について、ご講話いただきました。

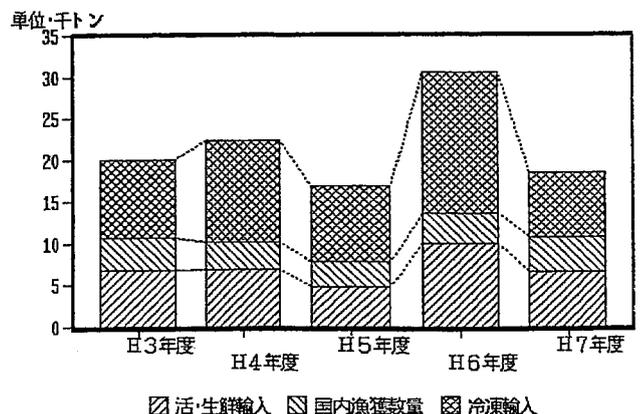


活発な意見交換のようす

話題提供終了後、各府県におけるガザミ資源増殖・管理活動の現状と今後の取り組みについて、出席者より活発な意見の交換がなされ、それぞれの地域で抱えている問題や課題などを相互に出し合いました。また、意見交換会終了後には懇親会が催され、播磨地区漁連の協力により手作りされた、ガザミ・エビ・タコ・カキなど海の幸の料理を肴に、各出席者とも大いに交流を深めました。懇親会は、終始和やかなムードのうちに幕を閉じました。

最後になりましたが、ガザミ資源の増殖・管理活動については、どの地域においても、一朝一夕には行かない難しい課題や問題点を抱えているようですが、今後とも皆さんの努力によりこの会議を継続し、資源管理体制の確立と維持を図りたいものです。そして、昔のような「豊饒の海」が蘇ることを祈念してやみません。

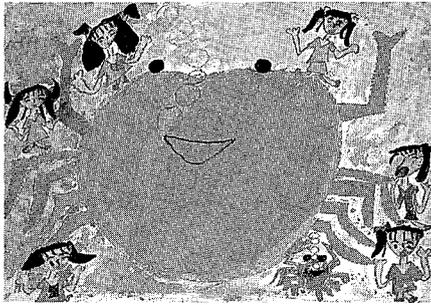
ガザミの供給数量の推移(参考資料)



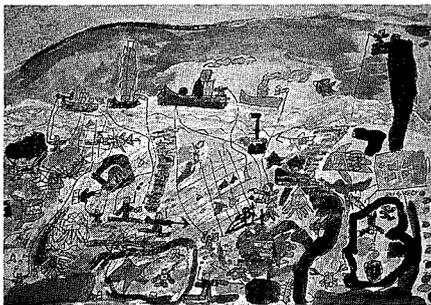
第二十回 「兵庫海の子絵画展」 優秀作品決定!

兵庫県漁連では、平成九年度も恒例となっている「海の子絵画展」を催すため県下の小学生を対象に作品募集を行いました。これは海を愛し漁業を育てる意識の高揚を図り、漁業後継者育成の一助とすることを目的とするもので、第二十回目の募集となります。今年度は県下一円から二百六十六点の応募がありました。

去る十二月十一日〜十二日に、兵庫県立水産会館の大会議室に全応募作品を展示して一般審査を行い、小学生作品から三十点・中学生作品から六点を選び出しました。さらに第二次審査を厳正に行った結果、小学生作品四十二点・中学生二点を優秀作品として選定し、それぞれに兵庫県漁連会長賞を贈ることとなりました。また、これらの優秀作品は全国漁業協同組合連合会主催の「第二十回全国海の子絵画展」へ出展することになります。同展の審査会は平成十年一月下旬に開催される予定



カニさんとなかよし 寺川奈津美



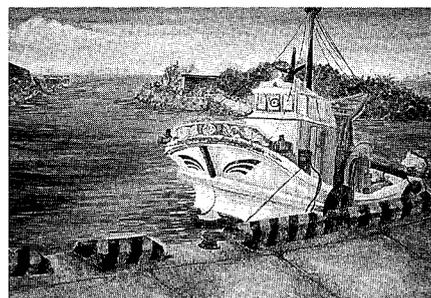
大好きな海 貫名真太郎



大きな魚をつつたよ 藤原 嘉記

で、結果は次号でお知らせします。なお兵庫海の子絵画展の入賞者は次の方々です。
(敬称略)

- 香住町立柴山小学校一年 寺川奈津美
- 香住町立柴山小学校二年 藤原 嘉記
- 一宮町立多賀小学校二年 貫名真太郎
- 豊岡市立港東小学校三年 宮代 麻里
- 豊岡市立港 中学校一年 西村 瑞江
- 南淡町立南淡中学校三年 中西 萌子



漁船 中西 萌子



いかつり船 西村 瑞江



楽しい海あそび 宮代 麻里

躍動する海
活動する

神鋼製魚礁

神戸製鋼グループの魚礁メーカー

神鋼建材工業株式会社

本社 〒660-0086 兵庫県尼崎市丸島町46番地
TEL (06) 418-3797 FAX (06) 418-2423

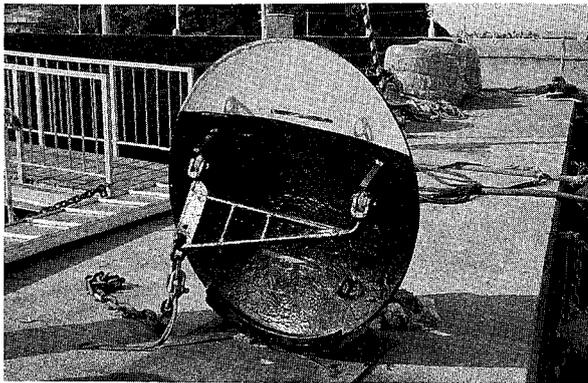


写真1 オッターボード(鋼製、直径1.34m、重量249kg)

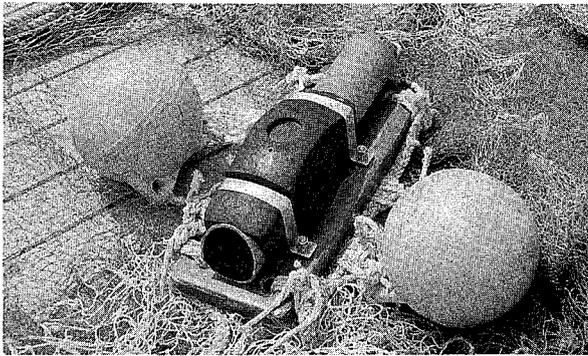


写真2 ネットレコーダー発信機(写真中央が発信器、左右の円形フロートは重量調整のため使用)

先月に引き続き、漁業調査船「たじま」の紹介をしたいと思えます。「たじま」の調査業務の中には、前回お話しした「海洋観測」とともに「資源調査」の項目があります。これは試験的に漁獲操作を行い、海洋中の様々な魚類を採集することにより、それらの資源の状態を把握することを目的としています。現在「たじま」で実施している主な調査項目としては「オッターボード網試験操作」、「スルメイカ漁場一斉調査」、「ズワイガニかご網試験操作」等があります。今回はこの中で、「オッターボード網試験操作」を紹介いたします。

まず最初に「オッターボード」とは何ぞや?と思われる方が多いのではないのでしょうか。これは、底曳網漁具の一つで、通常但馬海域の底曳網漁業で行われている「かけまわし」とはかなり異なる漁具を使うことからこのような名前がついています。オッターボードとは曳網中の底曳網の網口を広げるために用いる開口板のことで、瀬戸内海の方には板びき網の板を想像してもらった方が良いでしょう。「たじま」には鋼製円形で直径一・三四m、重さ二百四十九kgの「オッターボード(写真1)」を二枚搭載しています。これと網を用いて操作を行うわけですが、網口上面の中央部には「ネットレコーダー発信機(写真2)」を取り付けてあります。これは重量二十kg程度のものですがフロート(浮子)を付けることにより水中での重量をなくしています。この装置から海底面と海面に音波を出すことにより、魚探と同じように海底面もしくは海面までの距離を知ることができ、さらには装置の前面から発射する電波でこの情報を海上の「たじま」に伝えていきます(図1)。これにより本船に居ながらにして網の曳網深度がわかるしくみです。具体的には投網開始後、「たじま」に搭載された受信モニターを見ながら網の着底を確認し、その後の曳網状況(網が海底をきちんと曳網しているか?海底から浮き上がっていないか?)を把握しながら曳網速度や方向を修正しているわけです。これらの漁具や装置のもたらす利点は基本的な曳網条件(潮流・風向や着底後の曳網時間等)を整えてやることにより、い

但馬水産事務所試験研究室

主任研究員 長浜 達章

離を知ることができ、さらには装置の前面から発射する電波でこの情報を海上の「たじま」に伝えていきます(図1)。これにより本船に居ながらにして網の曳網深度がわかるしくみです。具体的には投網開始後、「たじま」に搭載された受信モニターを見ながら網の着底を確認し、その後の曳網状況(網が海底をきちんと曳網しているか?海底から浮き上がっていないか?)を把握しながら曳網速度や方向を修正しているわけです。これらの漁具や装置のもたらす利点は基本的な曳網条件(潮流・風向や着底後の曳網時間等)を整えてやることにより、い

但馬水産事務所漁業調査船 "たじま" 「資源調査編」

このことにより、春に操業した結果と秋の結果が単純に尾数や重さで比較することができます。また、何回も同じ定点を操業した結果を平均すれば一曳網当たりの漁獲量を比較的に正確に割り出すこともできます。現在、「たじま」では図2に示したように香住沖の水深別に十定点を設定し、試験操作を実施しています。この調査は平成二年の十一月から始

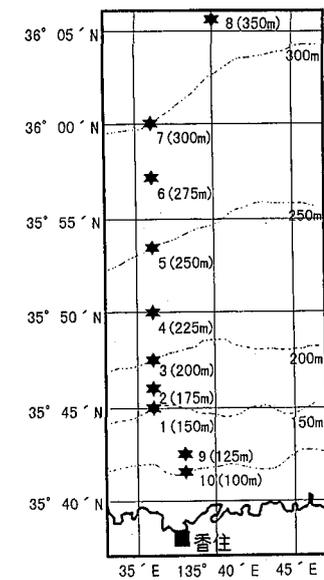


図2 底びき網試験操業定点図

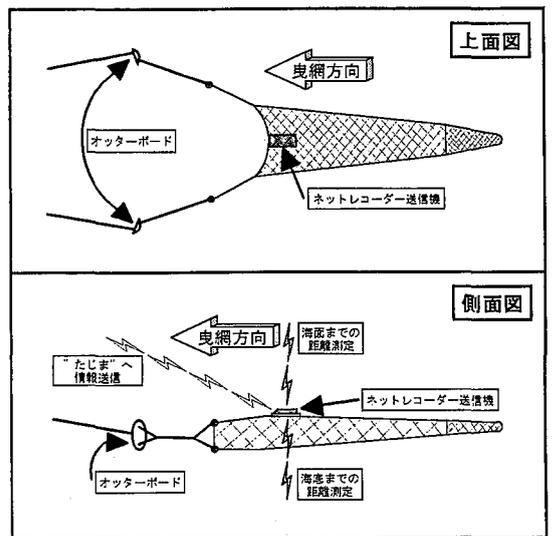


図1 オッターボード網の曳網中の概念図

めましたが、その目的は底曳網漁業の重要魚種であるズワイガニやカレイ類の水深別、季節別の出現動向やその量的把握等があります。但馬海域の漁業者の方々には「たじま」はいつも同じ場所での操業している。いったい何をやっているんだ?というような疑問をもたれている方も多々あると思います。これは、現在の調査目的が先に述べたようなことにあるため、操業毎に調査場所を変えてしまうと、調査結果を季節や年毎に量的な比較がで

いからです。そこで、とりあえずは香住沖の定点的を絞って調査しています。調査は基本的には日帰り操業で行っており、水揚げされた漁獲物は船上で魚種別に選別、測定を行います。また、その一部は研究室での精密測定や利用加工試験に用いるため持ち帰ります。

得られた調査の結果は季節毎、調査水深毎に集計整理し、以前にもこの水試ノートで紹介したように、ズワイガニの資源状態の把握や予測、アカガレイの資源生数の解明等に活用しています。

また、試験操業を行うことにより次のようなことが可能となります。

① 漁場全体の資源量を推定するために底曳網の試験操業を行い、その掃海面積を基に、比較的単純に資源量を把握できる。

② 漁獲対象サイズより小さな個体の資源動向も評価することにより、漁況予測を行うことができる。

特に最近では国連海洋法条約に基づいた国際的なTAC(漁獲可能量)による資源管理体制が施行されてきており、その対象魚種の資源量を正確に把握することが重要になってきます。

資源量を推定する方法として、漁獲量の変動や水揚げ物の測定、標本船調査等の結果を整理し、数理解析を行うような方法や科学計量魚探による方法等もありますが、その推定方法はいずれも難しいものです。特にズワイガニのような「年令と成長の関係が複雑な魚種」、「ある特定のサイズ以上のものしか漁獲できない魚種」、「魚探反応のない底魚魚種」等で

は、このような方法から資源評価を行うことはさらに難しくなっています。その上、今後、TAC体制が確立され、毎年決められた漁獲量のみを漁獲する事になった場合、従来の方法だけでは資源量を推定することはいっそう難しくなってくる。このような場合、先にお話ししたように試験操業で得られた結果から対象種の資源量を把握し、その動向を予測することが可能となってきます。

・最後に

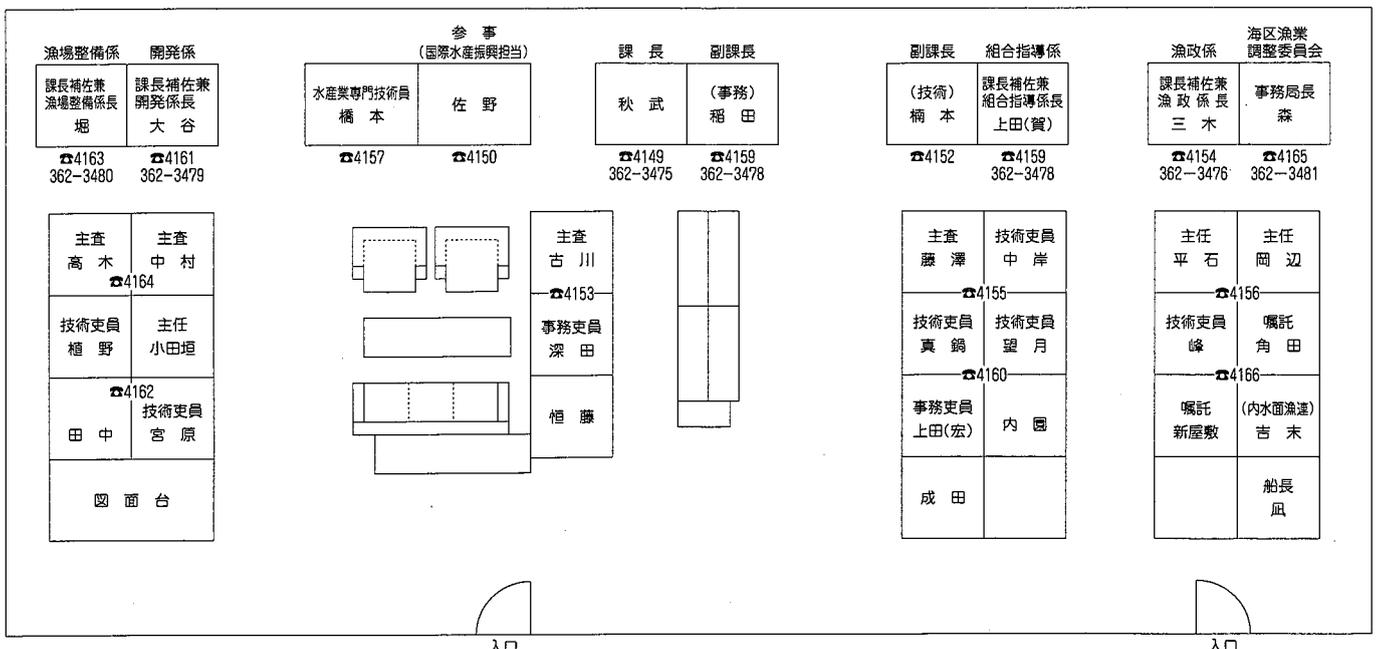
前回、今回にわたって漁業調査船「たじま」の紹介をしてきました。誌面の関係上まだまだ紹介しきれないこともたくさんありますが、ある程度は「たじま」のことがわかってもらえたと思います。

今までお話ししてきたように、現状では海洋や資源の状態を把握することはなかなか難しいことなのですが、そのためには調査船の存在が必要不可欠であることもわかっていただけただけらと思えます。

現在、日本海側の各府県水試はその重要性を再認識し、ここ数年で新造になった調査船には最新鋭の調査設備が搭載されるようになりました。今後は、「たじま」の試験調査も従来の方法だけにこだわらず、効率の良い海洋観測や資源量把握を目指した装備の充実、調査方法の再検討が必要になってくると思います。また、漁業者の皆様には得られた情報をできるだけ早く、わかりやすい形で提供できるようにも努力していきたいと思えます。

兵庫県農林水産部 水産課職員配置図

(兵庫県庁舎第1号館8階)



漁海況情報

●海況 第1001号
●漁況 第912号

兵庫県立水産試験場

●海況

〔概況〕 播磨灘表層の水温は、十二・五℃と昨年同期に比べ一℃、平年に比べ一・一℃高い値を示している。塩分は平年並の値で推移している。透明度は先月に比べやや上昇し平年並の値となっている。灘北西部には小型珪藻が多く認められ、透明度や栄養塩濃度の低下がみられる。一旦減少傾向にあった大型珪藻のコスキノディスカスも再び増殖し始めており、日照時間の増加とともにさらに勢力を拡大することが予想される。平成十年一月二日に大阪管区気象台が発表した近畿地方一か月予報によれば、向こう一か月の平均気温は高く、降水量、日照時間は平年並の可能性が大きいことから、今後播磨灘では水温が高めに推移し、栄養塩類濃度の低下が進むと考えられる。

〔水温〕

播磨灘の十五点平均値は表層、十m層、底層とも十二・五mで平年に比べやや高い値である。灘南部の海域では十三℃を上回ることもある。灘北部の海域では十三℃を上回る。十二月中旬の大阪湾西部では四mと平年よりやや低い値、紀伊水道北部では六・八mと平年並の値を示していた。

〔透明度〕

播磨灘の十五点平均値は七・二mと先月に比べ一m上昇し、平年並の値となっている。十二月中旬の大阪湾西部では四mと平年よりやや低い値、紀伊水道北部では六・八mと平年並の値を示していた。

〔プランクトン〕

播磨灘では北西部沿岸を中心に、スケルトネマヤキートセロス等の小型珪藻が多く

発生している。栄養塩類を多量に消費してノリ養殖に被害をもたらす大型珪藻のコスキノディスカスは、海水1リットルあたり表層で七十五〜三百、十m層で八十〜二百四十五細胞、底層で七十〜三百細胞と先月の三〜四倍に増加している。加古川から姫路にかけての北部沿岸域で出現数が多い。

〔栄養塩〕

播磨灘における溶存態窒素濃度は表層の十五点平均値で七・四μg at/lと先月にほぼ同じ値であり、平年(九・七μg at/l)に比べやや低い値である。溶存態窒素のうち亜硝酸態窒素は平年に比べはなはだ高い濃度を示しているが、アンモニア態及び硝酸態窒素は平年よりもやや低い値となっている。一方リンは〇・七四μg at/l、珪酸は十三・二μg at/lといずれも先月と同程度で平年並の値となっている。

●漁況

〔小型底曳網〕

明石海峡周辺を主漁場とする小型底曳網(ちん漕)では、マダコ、イイダコ、メイタガレイが多く漁獲されている。紀伊水道北部では、引き続きハリイカが多獲されている。

〔一本釣・曳縄釣〕

明石海峡及びその周辺海域では、タチウオ、シロギス、マダコ等が漁獲対象となっており、一方、紀伊水道北部では、タチウオが漁獲され、この時期としては珍しくハマチの漁獲が続いている。また、イサリ漁業ではナマコが多い。

〔イカナゴ情報〕

雌親魚の生殖腺の熟度は、昨年と同様の傾向を示しており、産卵期は昨年と同時期(十二月末頃)になる見込みである。親は二才魚(一昨年の生き残り)が九十五%を占めており一才魚(今年の生き残り)は少ない。

十一月十八日

第二十三回兵庫県瀬戸内海海区漁業調整委員会及び委員協議会を兵庫県中央労働センターで開催

〔委員会〕

一、海洋生物の保存及び管理に関する兵庫県計画の変更について

このことについて審議の結果、原案どおり変更することに異議がない旨答申すること。平成十年一月からスルメイカがTACの特定海洋生物資源に指定されるため、これに対応するための変更である。二、瀬戸内海における小型機船及び底びき網漁業許可方針の一部改正について

このことについて審議の結果、原案どおり改正することに異議がない旨答申することを決定した。改正の内容は、沼島漁協の底びき網の漁業種類に「マダコ漁業」を加えることである。

海区漁業調整委員会だより

〔委員協議会〕

一、岡山・兵庫県瀬戸内海連合海区漁業調整委員会平成十年度入会協定について
このことについて、九月の協議会で関係委員会に地元地区の要望のとおりまともを依頼し、関係委員会から一部変更の要望もあつたが、協議の結果、当海区としては、現行のとおり協定を結ぶ方針で了承された。

十一月十九日

第三十九回但馬海区漁業調整委員会及び委員協議会を但馬水産事務所協議室で開催

〔委員会〕

一、海洋生物資源の保存及び管理に関する兵庫県計画の変更について
当該変更計画案について諮問がなされ、審議の結果、原案どおり決定して差し支えない旨の答申を議決した。

二、海洋生物資源の保存及び管理に関する法律施行細則の一

部改正について

当該改正案について協議の結果、特に支障のないことを確認。三、兵庫県漁業調整規則第四十五条の取扱について
県庁水産課から当該規定の取扱を協議するためのワーキンググループについて、その構成並びに予定協議事項等について説明がなされた。

四、全漁調連日本海ブロック会議の概要について
当該会議の概要について報告がなされた。五、因田漁業調整協議会の概要について
当該協議会の概要について報告がなされた。

六、平成九年度第一回兵庫県海面利用但馬地区協議会の概要について
当該協議会の概要について報告がなされた。七、定置・区画漁業権の漁場計画について
当該計画案及び今後のスケジュールについて説明がなされた。

十二月二十二日

第三十九回但馬海区漁業調整委員会及び委員協議会を但馬水産事務所協議室で開催

〔委員会〕

一、但馬海区における定置・区画漁業の免許の内容となるべき事項等について
当該漁場計画案について諮問がなされ、審議の結果、公聴会を来年一月二十二日に開催することを議決した。

二、資源管理型漁業促進対策事業について
当該事業の推移、平成十年以降当該事業を進めるにあたっては複合的資源管理型漁業活動指針及び同活動計画を本年度中に策定する必要があること、さらにこの活動指針及び計画案の概要等について説明がなされた後、活動指針及び計画案の内容について協議が行われた。

所得税の申告と納付期限のお知らせ

所得税 3月16日(月)
個人事業者の消費税 3月31日(火)
申告はお早めに!



確定申告書は
郵送でお早めに!

もよりの税務署へ

今回はエルニーニョ現象と魚やエビの
種苗生産で餌として使用されるブライ
ンシュリンプの関係についてお話し
したいと思います。

エルニーニョ現象は最近、ニ
ューズなどでしばしば話題となり何
か流行語のようになっています。数
年おきに、南米はペルー沖の海面
水温が上昇し、ペルーだけでなく
世界中に異常気象を引き起こす
と言われていました。太平洋高気
圧の動きにも密接に関連してると
言われ、日本の気候変動にも大き
な影響を与えているようです。

次にブラインシュリンプについて
ですが、種苗生産、特に魚類の生
産には欠かせない餌生物です。一
般には熱帯魚の餌として売られて
いますし、シーモンキーという名
で飼育キットも売られているので
ご存じの方も多いいのではないで
しょうか。大半はアメリカから乾
燥した卵の形で輸

入されています。これを加温した海
水に入れ、二十四時間ほど置くと
小さなエビのような形をして、活
発に泳ぎ回る幼生が生まれてき
ます。この幼生を稚魚の餌として
使うのです。計画的に大量に孵
化させ、生き餌として使用でき
る上、長期間の保存が可能で非
常に有用なものです。

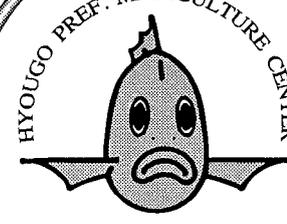
さて、このブラインシュリン
プの価格が現在、急騰しています。
ブラインシュリンプの卵はほと
んど北米のソルトレイクという
汽水湖で収穫されています。と
ころが、大規模なエルニーニョ
現象によりソルトレイク周辺でも
異常気象が続き、気温の上昇に
伴う水温上昇と雨による湖の塩
分濃度の下降がブラインシュ
リンプの収穫に大きな打撃を与
えたようです。輸入会社によっ
ては、昨年の三倍もの価格にな
っています。栽培センター周辺
の海況、気候は当然、生産に影
響を与えますが、ブラインシュ
リンプに限らず、配

合飼料の原料、加温のための重
油など海外に依存しているもの
は多く、種苗生産も海外の状況
と無縁では行えないと、改めて
痛感しています。

ところで、協会各事業所の近
況ですが、二見の兵庫農栽培漁
業センターではマコガレイの種
苗生産が始まりました。また、
本年度よりクロメバルの種苗
生産試験を始めることとし、
現在はその準備を進めています。
津名事業場では試験生産のア
カウニ、アサリの中間育成を
行っています。また、但馬栽培
漁業センターではクロアワビ
を平板飼育中、サザエをカゴ
飼育中です。

前に述べたとおり、今後は規
制緩和などで輸出入の状況も
激しく変化することが考えられ
、これから栽培漁業を進めてい
く上でも、海外の情報により敏
感であることが求められている
ようです。

(兵裁協 根本 拓史)



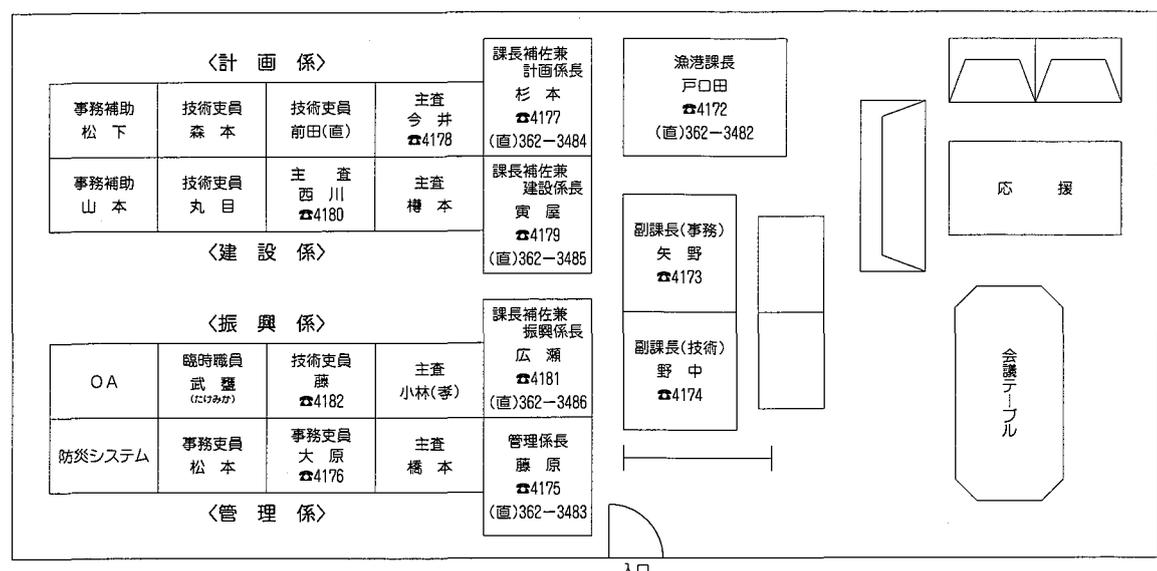
HYOGO PREF. MARICULTURE CENTER

栽培漁業センターです

113

兵庫農林水産部 漁港課職員配置図

(兵庫県庁舎第一号館七階)



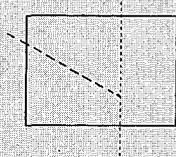
◆材料・分量◆

タチウオ	2匹
食パン(6枚切り)	8枚
卵	3個
玉ねぎ	小1/2個
ピクルス	3本
レタス	1/2個
マーガリン	50g
パン粉	100g
マヨネーズ	大さじ2

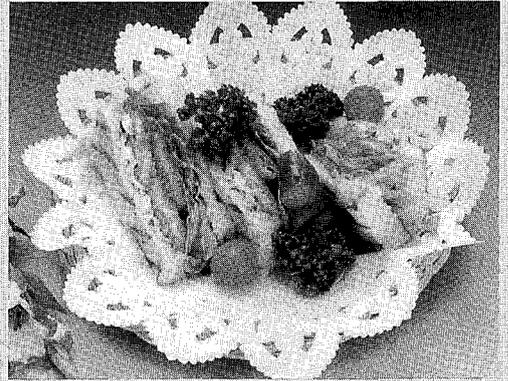
サラダ油.....適量
 パセリ、マスタード、ケチャップ、と
 んかつソース、こしょう、塩
各少々

おいしく仕上げるコツ
 ・パンは必ずごんがり焼くこと。
 ・フライをかりっと揚げること。
 ・マーガリンを必ず塗ること。
 ・玉ねぎのみじん切りは、水でよ
 くさらすこと。

- ▼作り方▲
- ①タチウオを三枚におろし、三等分し、塩、こしょうをして浴き卵、パン粉等の順につけフライにする。
 - ②食パンはトーストしてこげ目をつけ、マーガリンをぬる。
 - ③卵二個をゆがいて、みじん切りにする。
 - ④玉ねぎはみじん切りにして、水でさらしておく。
 - ⑤ピクルスはみじん切りにする。
 - ⑥③、④、⑤にマヨネーズ、マスタード、塩、こしょうを入れ混ぜておく。
 - ⑦とんかつソース、ケチャップを混ぜる。
 - ⑧パン四枚にタルタルソースを四分分してのせ、フライをおき、ソースをかけ、その上にレタス、パンをのせサンドイッチにする。
- 四隅のへたを切り、三つに切り分ける。



●ザ・タチウオサンド●

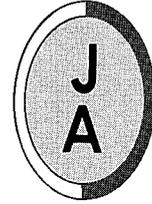


菅 晴美

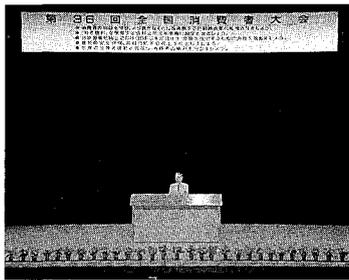
旬の美味い話 59



兵庫JCC通信
 今、JA・生協では



テーマは「規制緩和」と
 消費者の権利



第36回全国消費者大会全体会の様子
 この大会は毎年行われて
 いるもので、今年も昨
 年の三十九団体から大幅
 増え、日本生協連ら五十四
 団体によってつくられた実
 行委員会が進められました。

第三十六回全国消費者大会分科会が十一月十日(祝)、同全体会が二十日(休)に「規制緩和」と消費者の権利をテーマに、東京で開催されました。コープこうべの二十六人を含み、全体で百三十三人が参加しました。

一日目は、六つの分科会に分かれて熱心に論議され、二日目はそれを受けて全体会が開かれました。

- 各分科会のテーマは次のとおりです。
- 第一分科会 「食」の選択と日本の農業と大豆を通して考えよう」
 - 第二分科会 「くらしと社会のグリーン・かくめい」大量生産・大量消費・大量廃棄からの脱却」
 - 第三分科会 「医療を通して考える私たちがくらしと財政構造改革」
 - 第四分科会 「規制緩和」と金融ビッグバン」情報は正しく伝えられているか」
 - 第五分科会 「子供たちは「今」……どうするおとな? どうする社会?」
 - 第六分科会 「いま住まいが危ない!」居住の権利」実現を」

広域合併を踏まえた
 新しい組織のあり方

JA兵庫中央会は、昨年夏、農協法制定五十周年記念事業の一環として、兵庫県のJAグループがさらなる発展をめざすために「二十一世紀へのJAグループの発展をめざして」をテーマとした提言作品を募集しました。応募資格は、県下JAおよび県連合会の役員・職員に限定し、四十三作品の応募となりました。

その提言作品は、論文形式の作品からJAへの思い入れを書き込んだ随筆ないしはJAを紹介した自分的作品まで多様でした。全体的にレベルの高い作品が投稿され、審査する側も作品を読み込む力が問われることになりました。

十月に神戸大学名誉教授の堂本高明先生を審査委員長に提言審査委員会が行われ、①どのような考えから、何について提言しようとしているのか、②設定した課題に対する現状認識と問題点ないし解明点が明示されているか、③前記の問題点ないし解明点をどのように分析・検討



提言要旨を発表する片岡さん
 片岡明善さんは、十一月十九日のJA大会第二部で要旨の発表を行い、新しい組織作り、柔軟に業務がすすめるよう訴えました。

しているか、④この分析・検討された結果を踏まえて具体的対応策ないし提言が提示されているか、といった点に審査の主眼がおかれました。

白熱した検討がされた結果、最終的には最優秀作品一編と、三編の優秀作品が確定されました。最優秀に入賞したJA兵庫中央会監査部の

ぶらり探訪

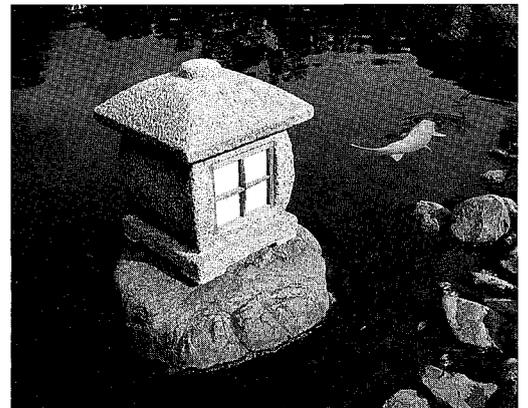
姫路城御屋敷跡庭園

好古園

姫路市本町

明るい太陽のもと、白鷺城が姫路の町を見下ろしている。白亜の城閣は世界遺産になってより一段と輝きを見せているようです。城のすぐ西側に広大な庭園があり公開されています。西御屋敷跡庭園の好古園がそれです。モミジ・クロマツなどを配し趣向を凝らした九つの庭園美が楽しめるということでした。日本庭園の美、ここに極まれ

りという見事な造園の姿がここにありました。姫路藩主の下屋敷があった跡だということ、姫山原生林を借景とした池泉回遊式の庭は、心を豊かにしてくれる空間でした。渡り廊下を通れば深山幽谷を偲ばせる流れがあり、セキレイが尾羽をヒラヒラと上下させていました。そして瀬戸内海をイメージしたと



という大池には、沢山の錦鯉が放され池に彩りを添えています。塵一つ無いのが怖いくらいで実に心楽しく何時間も居たい感じにさせます。自然を旨く取り込んだ造園に「きれいな」を連発して婦人団体がザワザワと通っていききました。落葉樹ばかりを集めた「夏木の庭」があり、対照的なアカマツ林の「松の庭」へと続きます。そして「花の庭」には季節の山野草が可憐に花をつけています。今はロウバイ、水仙が咲き二月にはマンサクが静かな美しさを見せます。流れの中に水草が揺れて冬には冬の良さが感じられました。花を見て怒りを感じる方はい

(好古園の名は姫路藩校の名称に因むという)

モミ 姫路駅前からバスで約五分、姫路城大手門前下車すぐ。姫路駅前から徒歩で約十五分／入園料一般三百円／開園AM九時～PM五時・季節で時間延長あり

WHAT'S NOW

〈ベルギー産BEER!〉

白ビールなどで代表されるベルギー産のビールが人気を集めている。食の多様化が進む中、斬新さがキラリと光るベルギー産が魅力的であるらしく、売り上げは前年の5割増しだという。



以前はラガーなど日本人の口に合うビールが人気の主流であったが、今は癖のあるベルギー産を好む傾向であるという。売れ筋は白く濁った「白ビール」で、世界でも少数派の高温発酵方式をとる。ベルギーでは産地ごとに製法や原料が異なり、銘柄は約800種類とされ、また銘柄ごとにグラスまで換える特長があるという。(職人魂!!)

日本ではチョコレート以外なじみの少なかったMADE IN BELGIUMの、今後の活躍が期待される?

編集後記

- ◆春は名のみ、風が冷たい。日韓漁業協定の行方に注目したい。可愛い絵画が沢山よせられて感激しながらの選択により、優秀作品が決定された。全国絵画展での評価に期待したい。
- ◆海苔は本格的生産期に入ってフル操業。高価格の実績を残したいもの。品質向上に最善の努力が必要。「普及員だより」は都合により休載しました。
- ◆悪性の風邪が流行っています。出掛ける際は、十分な防寒をし、帰宅してのウガイ励行を願います。睡眠不足もご用心。(遊)



南淡町にて「くぐく漁」の延縄の準備をする鳴門勝さんと

●サンテレビの

こちら海です

【'98年1月18日放送

第1060回】



大きな6kgもあるアンコウにビックリ

鍋の中のハネタエビに大笑い



鯉のアライを作る児島さんの手元を見ているリポーター



口々だより

あったか〜い!! 兵庫自慢の鍋料理 PART II

昨年の二月「ひょうご自慢の鍋料理」と題してお送りしたところ大変反響があり視聴者の皆様から頂いた八ガキの中に身近な情報を期待する内容も多くみられました。その時は淡路島の五色町からの「タコ」の紙鍋、播州は赤穂市坂越の「牡蠣鍋」、但馬、浜坂からは冬の底曳きで沢山捕れて種類も豊富な「エビのしゃぶしゃぶ」と「ホテルイカの温泉釜揚げ」、八幡タラノメ（トウロ・トキも言）、ハイガイ等何でも入れた「漁師鍋」を取り上げました。瀬戸内海と日本海……二つの生産性のまったく違う海に面した兵庫県の食材の豊富さに視聴者の皆様は驚かれた様子でした。そこで今年一月放送に第二段を企画、鍋ご招待のフシセントに五百枚もの八ガキを頂きました。その内容はやっぱり兵庫県の南と言えば南淡路の虎河豚（トコワケ）でしょう。福良漁協の延縄組が例年十月から十二月頃迄漁に出ています。取材に伺ったのは十二月に掛かり、漁もボツボツ終わり頃で心配したのですが、当日は波は穏やかでしたが漁は不良でも延縄組の会長の鳴門勝さんがキツチリ水揚げ、何とが取材が出来ました。天然の虎河豚と言えは下関と皆さんが口を揃えられますが、南淡路の虎河豚は通にはこたえられない知らない人も多い天下一品の味なのです。三十口以上の「白」と呼ばれるのが最高級品で、単弥呼が食べたと言われる河豚は日本人が古くから食べた魚の一つ、「コラーゲン」抜群でカラダの足跡が気になる女性には美容食。天然ものは高くて中々食べられない私達、でも「コラーゲン」は変わらなないのです。

一番目に訪ねた播州は海軍、魚一匹、前どれに拘わらないシーサイドイン甲比呂。小さな魚でも新鮮で美味しければ手間を厭わない料理が人気。例えば、投げ釣りの常連のテンコチ、これでも刺身に、鍋もツタリガニ・シラサエビ・テナスケ・鍋に入れたエビキキのまま、お客さんの鍋に入れたエビが跳ねてキキと言つのも馳走。網に掛ければ海に戻れない小さな魚もちゃんと料理して食べてやらんと、がこのモットー。普通の店では中々お目に掛かれないものを食べさせてくれます。

次は但馬、海の魚ではないのですが忘れられない味の養父町の「鯉すき」を取り上げました。柏屋さんと言う料理旅館の「鯉すき」は一度食べると遠くからでも再びと言う本当に美味しい感激の鍋です。鯉の味噌汁鯉コクを産後三日間食べると鯉と濃いからかお乳がよく出る言われ、出産のお見舞いに鯉を持参する習慣が残っている所もあるようです。

最後は豊岡市津居山の「鰻（アンコウ）」の登場。津居山と言えは「津居山ガニ」なのですが、あえて鰻鍋を選びました。料理人は田結の民宿「えの本」のご主人、榎本富一さん。彼は自分の宿で使う魚介類は自分がセリに立って納得したものしか使わないと言つ、お嬢さんに言わせれば「チヨットガニ」をお父さん。一番の貧乏民宿ですと言われるように、但馬でもチヨット高値の津居山ガニ……貧乏分かつと言つ正直……でも六半口もあつた鰻の見事さ……胃袋・腸・卵巣・エラ・ヒレ・心臓……勿論アンキも、捨てる所なしの鰻は見事。と言つ訳で又皆様から沢山の八ガキを頂きました。又、来年も企画したく色々な鍋情報を頂ける予定です。神戸市中央区築港町五六一八 伸和ビル二〇三 シネマアイ 長町迄

1998年2月10日発行 通巻496号
 昭和32年10月18日 第3種郵便物認可
 発行人 兵庫県漁業協同組合連合会

発行所 兵庫県漁業協同組合連合会
 (株)兵庫県水産振興基金

〒652- 神戸市兵庫区中之島2-2-1
 0844 TEL 652-3444 定価80円 (本体76円)
 FAX 671-6685